

家園

字体作者：周 慧琚

第13号



NPO法人 中国帰国者・日中友好の会
〒110-0016 東京都台東区台東 4-23-11
川口工商ビル1階
TEL：03-3835-9357 FAX：03-3835-9358
<http://www.ab.auone-net.jp/~jc-yuko>



山形親善旅行(4月13日)

目 次

★ 2015 新年会あいさつ	2
★ 活動写真	3
★ 山形親善旅行	4
★ 戯曲教室の風景	5
★ 戦後 70 年記念公演会紹介	6
★ わたしの座右の銘	7
★ 本会活動記録・お知らせ・編集後記.....	8

2015 新年会あいさつ

NPO法人 中国帰国者・日中友好の会
理事長 池田澄江

NPO法人中国帰国者・日中友好の会 理事長 池田 澄江でございます。

本日は、お忙しい中、国土交通大臣の太田昭宏先生はじめ各国会議員の先生方、中国大使館公使の薛剣先生、中国残留孤児援護基金常務理事の小林悦夫様、日本中国友好協会副理事長の太田宣也様、支援者の方々、弁護団の先生方、原告団の皆様、本会新年会においでくださいまして、有難うございます。会を代表して、心より御礼申し上げます。

皆様のご支援を受け、昨年もたくさんの活動をする事ができました。3 月は、広島を訪問し、広島の前帰国者と交流しました。5 月末から 6 月にかけて、四川省中日友好太山村小学校を訪問し修繕費 200 万円を寄贈しました。9 月は、板橋区や台東区で本会音楽教室、太極拳教室、楽器教室がそれぞれ演奏や演技を披露しました。10 月は厚生省食堂にて餃子フェアに本会餃子を提供して、厚生労働副大臣、審議官の方々をはじめ、多くの方に餃子を味わっていただきました。また、浅草かっぱ橋まつりに参加、餃子の販売を通して地域交流をしました。11 月は、中国文化センターコンサートに参加、合唱と舞踊「中国のお母さん」を披露しました。12 月は、本会音楽教室が聖ヨハネ教会で紫金草合唱団と一緒に合唱を披露しました。本会の活動範囲は益々広くなり、多彩になってきております。こうした活動内容は、時折新聞にも掲載され、記事を通して、活動が広く社会に知られるようになりました。日頃、貴重なお時間を本会のために使ってくださいるボランティアの先生方のご指導と生徒の皆さんの熱心な練習により、大きな成果を手にすることができました。先生方、ありがとうございました。生徒の皆さん、ご苦労様でした。



さて、今年は、終戦 70 年になります。振り返ってみれば、苦難の多い人生でした。70 年前、国策によって満州開拓団に送られ、敗戦の混乱の中、荒野で家族と離れ離れになり、荒野に取り残された我々は、これ以上ないというほどの辛酸を舐め、帰国しました。帰国後の生活も困難を極めました。今でも日本語を上手に話すことはできません。文化、習慣の壁にぶつかることは日常茶飯事です。多くの先生方のご支援と原告のたゆみない努力のお蔭で、新支援法が成立し、生活はある程度、安定してきましたが、心には寂しい風が吹いています。戦争がいかに愚かで悲惨なことであるかは、我々がよく知っています。我々は生き証人として後世に伝えていかなければなりません。

70 年の節目の今年、支援者の方々のこれまでのご厚意に応えるためにも、我々は広く深く活動していきます。どうぞ、今年もご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、今年も皆さまにとって良い年になります様、心からお祈り申し上げます。

2015 新年会寄付者リスト

- | | |
|--------|-----------------|
| 1 石川富也 | 8 對馬テツ子 |
| 2 大門高子 | 9 能勢ハスエ |
| 3 大田宣也 | 10 平沢千恵子 |
| 4 河合弘之 | 11 安原幸彦 |
| 5 小高英子 | 12 米倉洋子 |
| 6 小林悦夫 | 13 大田区中国帰国者センター |
| 7 鈴木経夫 | |

会員一同、
心より感謝申し上げます。

「上述都是寄付 5,000 円以上者，我们对于其他人员同时表示感谢。」

本会活動写真



戯曲教室



太極拳教室



餃子工房見学会

春風作伴訪山形

入澤美和子

4月13日上午9:40分左右、中国帰国者・日中友好之会组织的赴山形县参加帰国者交流会乘坐的两台大巴車，在細雨中緩緩从孤児之家所在地出发了。共有108人参加这次交流活动。

旅途上大家情绪高昂，春風滿面有说有笑。不時欣赏窗外美丽的景色。车内大家唱起卡拉OK来。一路上歌声不断，笑声不停，大家沉浸在欢乐之中。午後四時左右到达了目的地—山形天童宾馆，受到了山形県帰国者日中友好之会及天童宾馆朋友们的熱烈欢迎。

按照預定计划，晚六時左右帰国者交流会在一片掌声中開始。首先由山形县辩护团团加藤先生致欢迎词，他对我们的到访表示欢迎并预祝交流会成功！他介绍了山形县帰国者日中友好之会为解决帰国者的后顾之忧而建立了一处專用墓地。这一举动使帰国者深受感動。随后東京都日中友好之会理事長池田澄江致辞。她在讲话中回顧了帰国者们一起为争取维护帰国者们人权和老后生活开展各种活动和难忘的经历，祝大家晚年幸福生活美满。老有所得老有所乐！随后鈴木律師发表了简短的讲话并鼓励我们，要为争取残留孤児配偶的支援政策继续做不懈的努力。他们的讲话不時赢得了阵阵掌声。最后山形县佐藤代表致祝酒词。

联欢晚会正式開始了。

首先由孤児家日本舞教室演出了山形県的著名的地方舞蹈“花笠音頭”。接着是我们音乐教室表演的大合唱。乐器教室表演的器乐合奏。山形県孤儿们表演了「苹果」舞和太极扇。我们孤儿之家戏曲教室老师桜井幸子女士演唱的京剧选段“霸王别姬”她那纯正的京韵唱腔、娴熟优美的动作、逼真、自然的表情，专业的演技水平、将联欢会的演出推向了高潮，观众的掌声不断，个个赞叹不已。

日本舞蹈老師北野女士表演的日本现代舞蹈独具風格，精彩亮丽，欢快动人给大家留下了深刻的印象。東京方面接着演出了“扎西哥哥”具有青春活力的“手のひらを太陽に”日本民族舞蹈；特别是深刻反映日本孤儿的悲惨遭遇的舞剧“中国媽媽”的表演再次赢得掌声，得到了一致好评。

联欢会是在全员参与的“大秧歌”的乐曲中欢快结束。

联欢会结束后大家兴致未尽、山形的帰国者们依依不舍连声說，好、好！太好了！欢迎你们再来。

注：本文執筆人為本会会员入澤女士
本报编辑部略作改动。



戏曲教室见闻—京劇教室の風景

戲曲教室 吉村宏治

每当周日，中国归国国者 日中友好之会教室内，鼓乐齐鸣，清脆唱腔，委婉动听。这是成立不久的戏曲教室，师生们正在教授、学唱京剧、评剧等戏曲选段。

该教室，由佐藤周二先生发起组建，同时向本会领导申请，组建归国者戏曲教室，之后得到领导的支持，于2014年4月批准，正式成立中国归国者、日中友好之会戏曲教室。

戏曲教室有两位资深老师，是由本会领导正式聘请的，神山志郎先生，樱井幸子女士两位老师。他们是归国孤儿中的难得的戏曲专业人才，其功力扎实，京剧文武场的舞台经验丰富。有着几十年的深厚积累和艺术造诣。能有两位不辞辛劳，毫无保留的传授他们的才艺，是戏曲教室学员们的幸事，也是他们两位有着孤儿情怀所致。深信学员们会获艺非浅，因为他们得到高人的亲自传授指导。

戏曲教室的乐队和演唱人员，基本来自本会乐器教室、音乐教室的会员们组成。也有中国归国者二代和戏曲爱好者、戏迷加入。

戏曲教室成立后，有机会参加了归国者まつり和新年会的演出，受到好评。目前戏曲教室，在神山志郎、樱井幸子两位老师教授、指导下，师生们正在紧锣密鼓，积极热情的学唱、演练中国之粹—京剧的板鼓、唱腔和其他戏曲名人之名段，有老生、花旦、老旦等唱腔选段，丰富多彩。不久大家会欣赏到戏曲教室的精彩节目。敬请期待。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

毎週日曜日、中国帰国者・日中友好の会の教室では、樂鼓齊鳴、透き通る歌声が遠くから聞こえてきます…これは、先日できたばかりの京劇教室です。先生と生徒たちは京劇、評劇の稽古中です。

この教室は佐藤周二さんが提案し、当会に申請、許可を得て2014年4月より正式に中国帰国者・日中友好の会京劇教室として立ち上がりました。

京劇教室は、二人の経歴豊富な先生がいます。神山志郎先生と桜井幸子先生です。元京劇の役者だった二人は、数十年舞台の上で活躍した経験と堅実な技を持っています。両先生は、休憩もとらずに熱心に教えて下さって、先生と生徒の信頼関係が築かれ、生徒のレベルがずっとアップしています。本当に先生お陰です。

京劇教室に参加する方は、楽器教室と音楽教室でも活躍しているメンバーです。二世や京劇の愛好者もいます。



この教室ができて以来、帰国者祭りや新年会等に参加して、高い評価を得ました。当面、生徒の皆さんは、先生方のご指導に基づいて、積極的に稽古をしています。京劇の神髄である板鼓・歌声技及び京劇の老生・花旦・老旦等の役を中心に練習しています。近いうち、素晴らしい演目を披露する予定です。お楽しみに！（翻訳：春暁）



中国「残留孤児」・「残留婦人」の歴史と今

中国帰国者 戦後七十年記念公演会

中国「残留孤児」や中国「残留婦人」と言われる人たちのことをご存知ですか。1945年8月、主に旧満洲地域で肉親とわかれ、“孤児”となった子どもたちや、生きるすべを求めて中国人の家庭に入った女性たちのことですが、その後も長年にわたり日本への帰国ができず、中国に“残留”せざるをえませんでした。あの戦争から七十年経とうとしているいま、戦争の傷跡に苦しめられながら晩年を過ごしている彼・彼女たちは、どのような暮らしをし、どのような気持ちを抱いているのか。中国残留日本人問題に精通している作家・城戸さんの講演と当事者たちの訴えを通じてかいまみてください。

第一部 写真と映像と語り—中国残留日本人孤児・残留婦人を語る

語り手：城戸久枝さん（ノンフィクション作家）

神田さち子さん（女優 一人芝居「帰ってきたおばあさん」）

第二部 中国残留日本人孤児自ら制作・演出・出演

舞踏劇：孤児の涙——孤児的眼泪・合唱・独唱・雑技

2015 8/26 (水)

[場所] 所沢市民文化センター “ミューズ”

[住所] 埼玉県所沢市並木1-9-1

[開場] 12:30 [開演] 13:00 入場無料

[問合せ] 援護基金 03-3501-1050



観覧ご希望の方は メールか FAX でお申し込み下さい。

メールアドレス 70kinen.in.tokorozawa@gmail.com / FAX 03(3501)1026

お名前・住所・電話番号・参加人数をお書きの上お申し込みください。

主催 公益財団法人 中国残留孤児援護基金

所沢中国帰国者交流会 / NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会

後援 所沢市 / 所沢市教育委員会

我的格言——私の座右の銘

白山明德

近日，在一位朋友家里，看到他在案头的墙壁上贴了一个隶书大字“和”，我问他何以选择这个词作为人生格言。他说：“我觉得浪费时间的最大敌人就是内耗”。

我的格言是什么呢？一共五个字：“目标、快、认真”。

之所以要把“目标”作为自己行为的指南，因为目标对人而言最不可忘记。（比方你上NPO学习，你不会走到别的地方）。人每每面对的问题，情况太多太多，不能不分轻重缓急，不能不确立一个先行的目标。自己生性思维活跃，又容易让注意力转移，每次转移都让自己尝到半途而废的苦果，没有目标的盲目生活，实在有悖于人的基本理性。

我把“快”作为行动准则的原因要简单些：人生苦短，年轻人从二十五岁算到八十岁，也不到两万年。已近黄昏渐衰的我，只有快，才能用有限的时光多做几件有价值的事情。

至于“认真”，是由于我意识到很多事情都只能做一次，应该说只有做一次的时间，如果不认真，漫不经心，“就那回事”，就会在一件事上花费加倍的时间和精力去补偿。在某种意义上讲，重复就等于死亡——这句话无论是对艺术还是对生活，都可以体会到的。

至于“目标、快、认真”这五个字我已实在感受至深，华丽的语言太多了，倒不如简朴的格言能往心里去。

遇到过不少困境，畏惧、迟钝、慵懒、粗心……但我的格言，警示，提醒帮助了我，每到一段时期，都可慎密的判断（确定生活目标）再去选择方法，然后有序地行动。

总之，因为在这个世界上，不能停留太久，活着，就该尽力活好，别让自己活得太累。想开，看淡，放松，也不可太精。正是“风物长宜放眼量”。

先日、友人の家に行った時、壁にある掛軸は隸書体で書いた“和”を見て、不思議に思いながら聞きました。「“和”を「座右の銘」にしたその訳は？」彼は苦笑いをして答えた“内の争いは時間を無駄にする一番の大敵だ”。

ところで、私の『座右の銘』は何だと思う？五文字：“目標・速・誠実”です。

“目標”は自己を啓示する指図です。人は、目標がなければなりません。（例えば：NPOの教室に来る目的なら、他の所に行くはずがないですね？日常に直面することが多過ぎて、ものごとを分類、優先順位によって、目標を立てなければならいす。自分の性格は活発で、頭の回転が速いし、しかし、集中力は変わりやすく、いつも中途半端に終わってしまうことに悔んでいる。目標のない人生は、理性的にものごとをはこぶのは難しいです。

“速さ”を自分の準則とするのは、短い人生は、若い人は25歳から80歳まで2万日にも及ばない。古希を過ぎた私にとって、“速さ”は唯一であり、残りの人生の中に、できるだけ価値のあることをやり遂げたい。

“誠実”は、残された人生の中に、やりたいことは一回しかチャンスがない。不真面目で、散漫な態度で、“まあまあ”の気持ちで、やり直すには倍の時間かかる。ある意味で、やり直すは死に近づくの意味である。芸術・生活にも感じることがある。

“目標・速・誠実”の五文字は、私の人生の中で深く感銘している。華麗な言葉より、素朴な座右の銘の方が心に刻みやすい。これまで、困惑・迷い・怠ける、粗末…、いつもこの座右の銘が助けてくれました。

最後に、人生は短いです。より充実に生きる。自分を苦しめないで、前向きに、気楽に生きることはとても大事なことです。（翻訳：春暁）



「NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会」活動記録 (2015 年 1 月～4 月)

02/01	赴山形县参加「平和の碑・中国残留帰国者墓苑」建立祝贺会。	山形県「平和の碑・中国残留帰国者墓苑」完成祝賀会に出席。
02/02	出席援護基金介護ステーション寿星(東京中野区)開所典礼。	東京中野区の援護基金介護ステーション寿星開所式に出席。
02/22	在北区飛鳥ホール举行 2015 年新年会	北区飛鳥ホールにて 2015 年新年会を開催。
03/13	本会楽器教室及合唱教室在浅草介護老人保健施設慰問演出。	浅草介護老人保健施設にて、楽器教室、合唱教室が楽曲と歌を披露。
4/13-14	赴山形县天童温泉与山形县帰国者及地方友好人士举办交流活动。	山形県天童温泉にて、山形県の帰国者及び山形の支援者との交流会を開催。

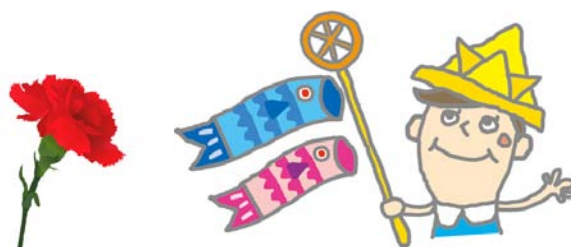
※お知らせ※

★第 7 回 NPO 総会★

日時:6 月 21 日(日)
13:00～17:00
場所:小島社会教育館ホール

★終戦 70 年記念公演会★

日時:8 月 26 日(水)
13:00～15:30
場所:所沢市民文化センター
埼玉県所沢市並木 1-9-1



《家園》編集委員 (第 13 号)

白 山 明 徳	河 村 忠 志
二 田 口 国 博	眞 鍋 た か 子
春	暁 惟 遠
レイアウト 王 莉	

編 集 後 記

4 月随樱花开过，也是一年开始。我们的生活该有什么变化，身体健康怎样维护，个人心绪如何梳理，或许要认真想想。当然还可从身边，来个清点整理。因为那小小空间容纳了太多物品，甚至是一辈子积累下来的：有珍贵的、实用的，但是也有该捨去的。在这样重要生涯，头脑尚且清醒之际，抓紧还是来得及的！

訃報

安達大成 殿（千葉県帰国者自立互助会会長）於 2 月 17 日不幸病逝。享年 82 歳。

何漢英 殿（本会会員）於 4 月 19 日因患肺癌不幸病逝。享年 66 歳

心からご冥福お祈り申し上げます。